(19) 世界知的所有権機関 国際事務局



(43) 国際公開日 2005年1月6日(06.01.2005)

PCT

(10) 国際公開番号 WO 2005/000942 A1

(51) 国際特許分類7: C08G 73/08, C09K 11/06, H05B 33/14

(21) 国際出願番号:

PCT/JP2004/008872

(22) 国際出願日:

2004年6月24日(24.06.2004)

(25) 国際出願の言語:

日本語

(26) 国際公開の言語:

日本語

(30) 優先権データ:

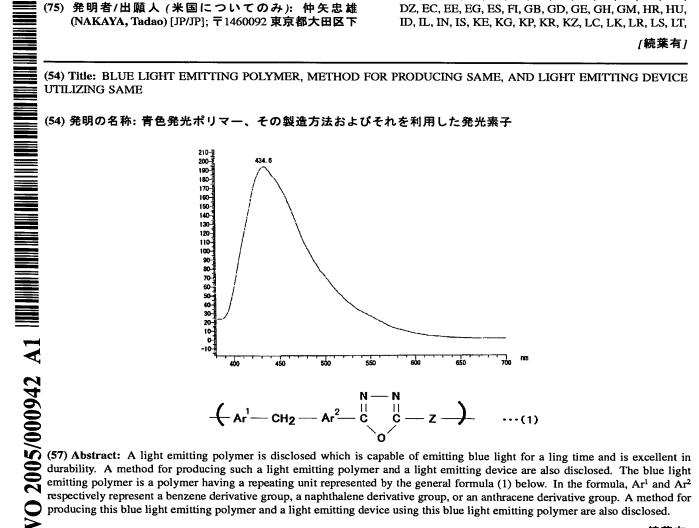
特願2003-188390 2003年6月30日(30.06.2003)

(71) 出願人(米国を除く全ての指定国について): ヒロセエ ンジニアリング株式会社 (HIROSE ENGINEERING CO.,LTD.) [JP/JP]; 〒1460092 東京都大田区下丸子二 丁目 1 4 番 8 号 Tokyo (JP).

- (72) 発明者; および
- (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 仲矢忠雄 (NAKAYA, Tadao) [JP/JP]; 〒1460092 東京都大田区下

丸子二丁目14番8号 ヒロセエンジニアリング株 式会社内 Tokyo (JP). 石飛達郎 (ISHITOBI, Tatsuro) [JP/JP]; 〒1460092 東京都大田区下丸子二丁目 1 4 番 8号 ヒロセエンジニアリング株式会社内 Tokyo (JP). 飛田道昭 (TOBITA, Michiaki) [JP/JP]; 〒1460092 東京 都大田区下丸子二丁目14番8号 ヒロセエンジニア リング株式会社内 Tokyo (JP). 犀川知行 (SAIKAWA, Tomoyuki) [JP/JP]; 〒1460092 東京都大田区下丸子二 丁目14番8号 ヒロセエンジニアリング株式会社 内 Tokyo (JP).

- (74) 代理人: 福村直樹 (FUKUMURA, Naoki); 〒1510053 東京都渋谷区代々木二丁目21番10号代々木パレ ス4階 Tokyo (JP).
- (81) 指定国(表示のない限り、全ての種類の国内保護が 可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT,



producing this blue light emitting polymer and a light emitting device using this blue light emitting polymer are also disclosed.

LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.

(84) 指定国(表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE,

IT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:

一 国際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される 各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語 のガイダンスノート」を参照。

(57) 要約:

本発明は、青色発光が可能で、しかも発光時間を長くすることができ、さらに、耐久性に優れた発光ポリマー及びその製造方法並びに発光素子の提供を課題とする。

本発明の青色発光ポリマーは以下の一般式(1)で示される繰り返し単位を有するポリマーである。ただし、式中、Ar¹およびAr²は、ベンゼン誘導体、ナフタレン誘導体、アントラセン誘導体で示される基を示す。並びに本発明は前記青色発光ポリマーの製造方法、およびこの青色発光ポリマーを用いた発光素子である。

$$-\left(-Ar^{1}-CH_{2}-Ar^{2}-CCCCC-Z-\right)$$
 ...(1)